

2019年度カンボジア学校建設事業資料

作成：JHP・学校をつくる会 / 作成日：2019年5月17日

トゥボークモム州 サマコム小学校建設事業

【サマコム小学校の状況】

- 地域：トゥボークモム州サマコム村（地図参照）
- 生徒数：360名（男子183名、女子177名）
- 教員数：9名（男性5名、女性4名）
- 支援理由：1969年にコミュニティーにより建設された1棟3室の木造トタン屋根の校舎が老朽化し、倒壊の危険性が考えられる。雨季には校舎が雨漏りすること、教室内の声が壁の隙間から漏れて生徒が授業に集中できないことなど、学校運営に様々な支障が出ているため。
- 支援内容：校舎1棟3～4室、教室内備品（机・椅子、黒板、教壇、靴箱他）
- 着工予定：2019年9月（支援者決定後に調整）



学校は首都プノンベンから約170km、車で約4時間の場所にある。

1969年に建設された木造トタン屋根校舎



壁が斜めに傾きかけている校舎裏側



教室で授業を受ける生徒たち



壁が隙間だらけの校舎



【インタビュー】



名前：ネイ・レン
年齢：53歳
性別：男性
教師経験：32年
校長経験：22年

学校支援委員会のメンバーは6人います。入学登録キャンペーンへの協力や校舎の軽微な補修などのお金を集めてくれたりもします。しかし、もっと大規模な修理などの費用は集めることができません。5年以上前から教育省にはリクエストを出していますが、まだ建設の話はありません。

JHPの皆さまには、次の理由からぜひご支援をいただきたいと願っています。

- 1) この木造校舎は問題が多く、雨季の時は雨漏りがひどく授業ができません。
- 2) 幼稚園や図書室を開設したいと考えています。特に1年生から勉強をスタートすると、クメール語を良く読んだり理解できないこともあります。また図書室のスペースが十分で無いため、図書を置くスペースも限られ、満足できる勉強環境が供給できていません。
- 3) 木造教室には隙間が多くあり、教室間の声が漏れてしまい、子どもたちが授業に集中できない状態です。

日本の皆さまのご支援をいただけたら幸いです。



名前：ティウ・ソッタナー
年齢：10歳（女）
学年：4年生
好きな学科：クメール語
将来になりたい職業：医者

Q1. 学校は好きですか？

はい、勉強が好きなので、大好きです。

Q2. 兄弟は何人いますか？

妹が一人います。

Q3. 家にいるときは何をしていますか？

本を読んだり、母の手伝いでお皿を洗ったりします。

Q4. どんなスポーツが好きですか？

サッカーが好きです。

Q5. この学校で必要なのは何ですか？

今の校舎では雨季になると雨漏りが原因で勉強ができません。新しい校舎が必要です。



名前：チョンダ・レイ
年齢：13歳（男）
学年：6年
好きな学科：クメール語
将来になりたい職業：警察官

Q1. 学校は好きですか？

はい、友達と会えるので好きです。

Q2. 兄弟は何人いますか？

妹が二人います。

Q3. 家にいるときは何をしていますか？

家の掃除をしたり、宿題をしています。

Q4. どんなスポーツが好きですか？

サッカーが好きです。

Q5. この学校で必要なのは何ですか？

雨漏りがしない、安全な校舎が必要です。

【支援事業費（概算）】

学校建設事業には、以下の費用が全て含まれます。

- ①校舎建設費、②教室内備品費、③贈呈式実施費、④調査及び建設管理費

1棟3教室の場合：約730万円

1棟4教室の場合：約870万円

※1ドル113円で計算した場合の総事業費

完成後の新校舎には、ご支援者名を記載したプレートを設置し、ご希望の校舎名（愛称）を表示します。

【支援スケジュール（案）】

日程	内容
2019年5月	支援者の募集開始
2019年8月末迄	支援者の決定
2019年9月	学校建設の最終協議、校舎着工
2019年10月～	校舎建設（約4カ月間）
2020年2月	校舎完成
2020年3月以降	贈呈式の実施（支援者のご希望に合わせて日程を調整します）